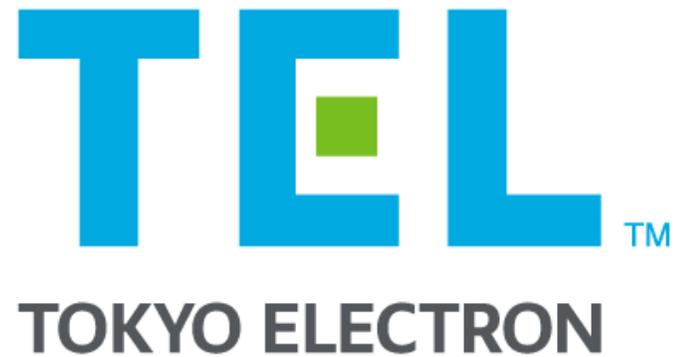


# 第58期 定時株主総会



2021年6月17日

# 第58期 業績報告

# 連結損益計算書

	第57期	(%)	第58期	(%)	増減	(億円)
売上高	11,272	100.0	13,991	100.0	2,718	
売上総利益	4,519	40.1	5,649	40.4	1,130	
営業利益	2,372	21.0	3,206	22.9	833	
経常利益	2,449	21.7	3,221	23.0	771	
税引前利益	2,446	21.7	3,170	22.7	724	
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,852	16.4	2,429	17.4	577	

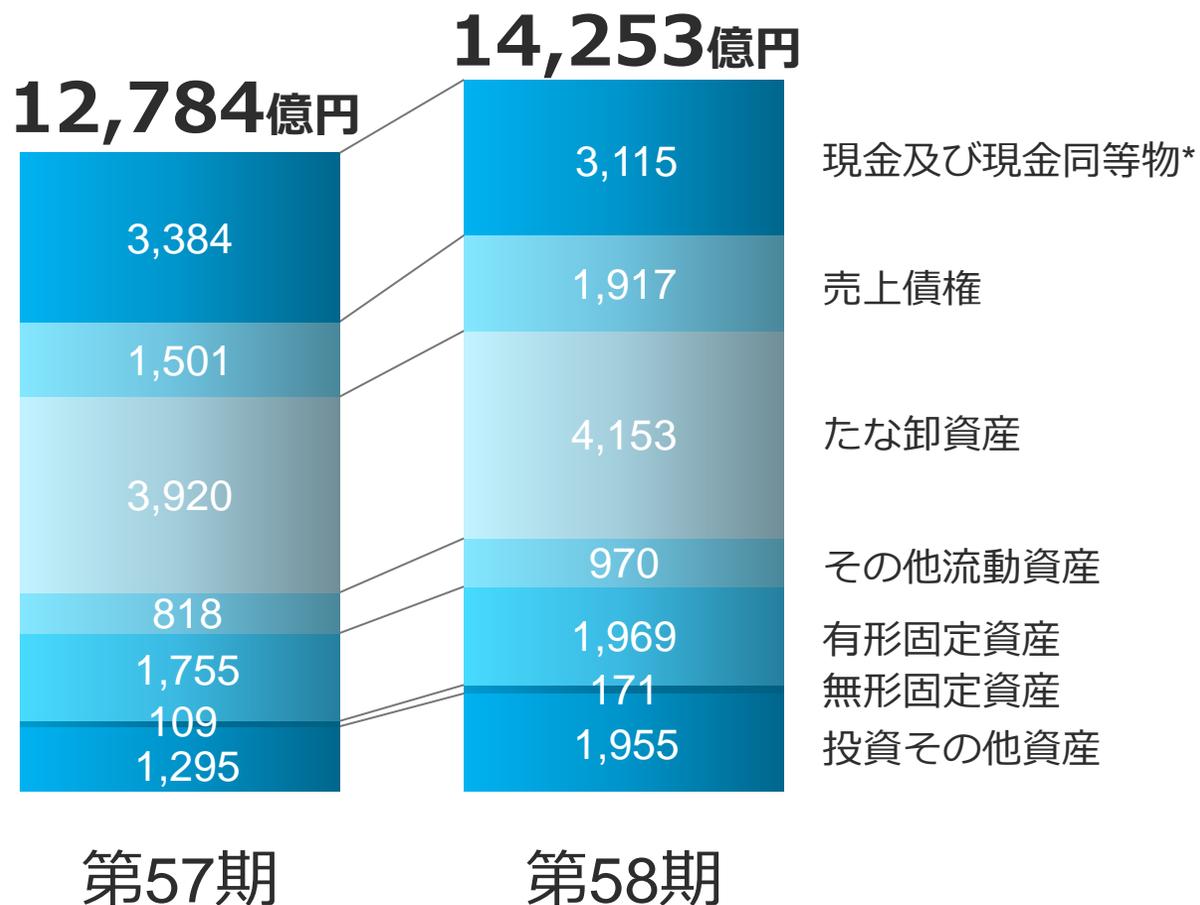
売上高、営業利益ともに過去最高を更新

## 第58期業績の背景

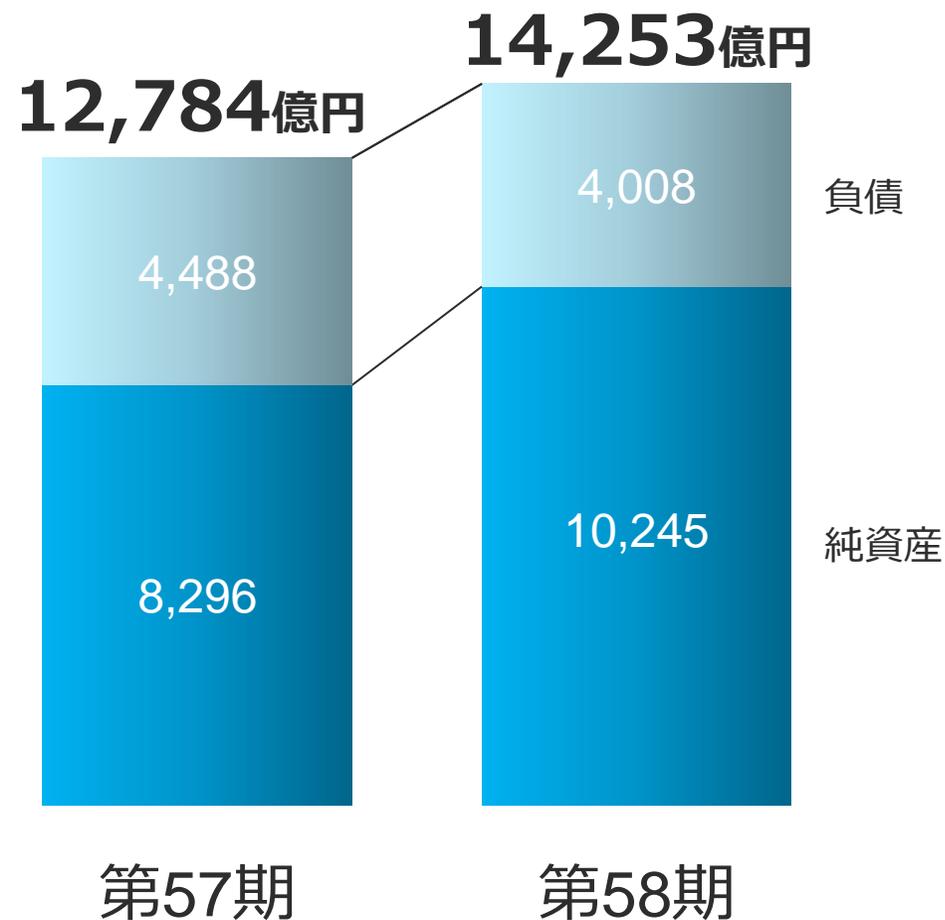
- **社会のデジタルシフトが進み 半導体の需要が拡大、装置市場が大きく成長**
- **成長戦略が順調に進展。顧客の高い技術要求に応える最新製品の販売およびサービスが拡大**
- **コロナ禍で移動制限がある中、当社の総力を結集し、装置出荷・据付けを滞りなく完遂**

# 連結貸借対照表

## 資産



## 負債・純資産



\*定期預金 + 短期投資等（貸借対照表上の表示は有価証券）を含む

# 単独財務諸表の概要

## ■ 損益計算書

	第57期 (%)		第58期 (%)		増減	(億円)
売上高	10,294	100.0	12,928	100.0	+2,634	
営業利益	1,017	9.9	1,640	12.7	+622	
経常利益	2,097	20.4	2,601	20.1	+503	
税引前利益	2,097	20.4	2,592	20.1	+495	
当期純利益	1,775	17.2	2,114	16.4	+339	

## ■ 貸借対照表

	第57期 (%)		第58期 (%)		増減
資産合計	10,051	100.0	10,345	100.0	+293
負債合計	5,253	52.3	4,085	39.5	△1,167
純資産合計	4,798	47.7	6,259	60.5	+1,460
負債・純資産合計	10,051	100.0	10,345	100.0	+293

# 5年間の業績推移

## 売上高と売上総利益率



## 営業利益と営業利益率



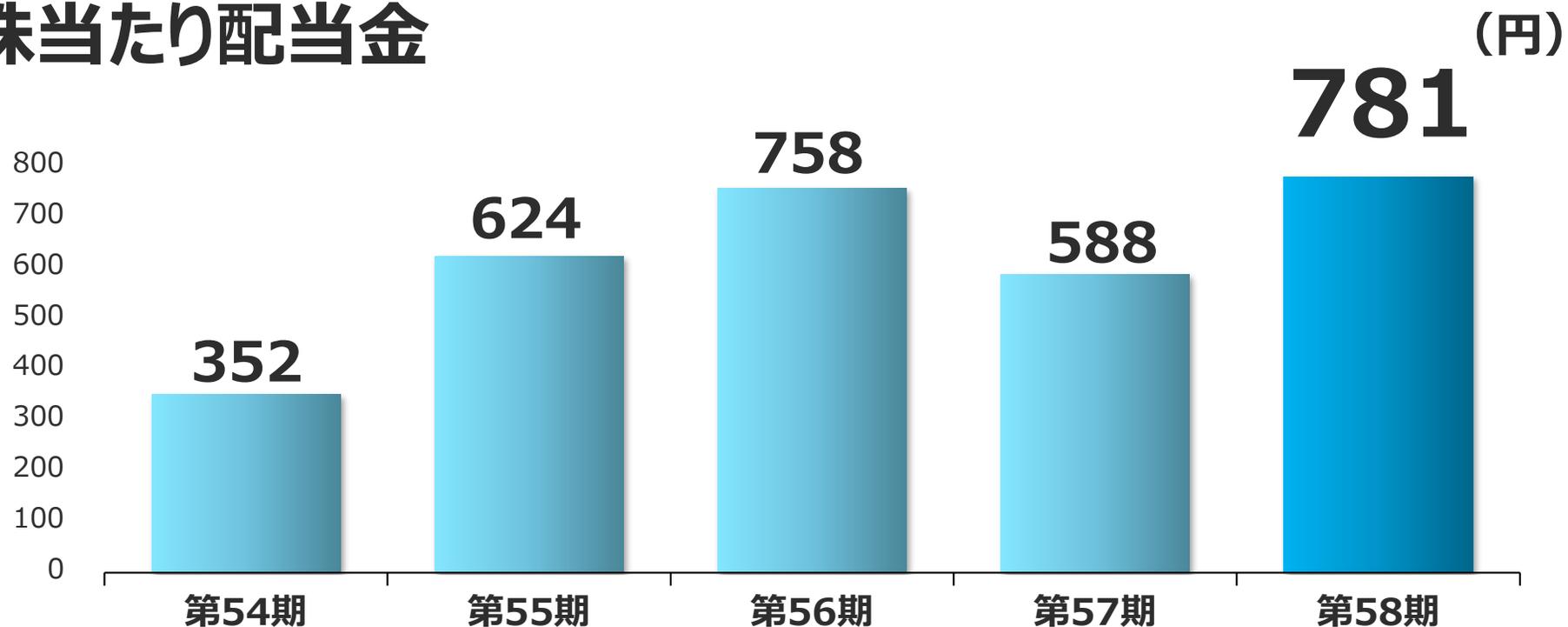
## 親会社株主に帰属する 当期純利益とROE



**売上高1兆円、営業利益率20%以上を4期連続で達成**

# 第58期配当

## ▶ 1株当たり配当金



	中間	期末	年間
第58期	360	421	781

配当総額	連結配当性向
1,219億円	50.0%

# 第59期 業績見通し

## 2021年 事業環境

### ▶ 半導体前工程製造装置向け設備投資

5Gスマートフォンおよびデータセンター向けの旺盛な半導体需要に牽引され、前年比3割程度の成長を見込む

### ▶ FPD (フラットパネルディスプレイ) 製造装置向け設備投資

今後、液晶から有機ELへの技術革新が加速。一方、量産技術確立に向けた評価段階で、前年に対しては減少を見込む

(2021年6月時点における市況より当社が分析)

## 第59期 連結業績見通し

	上期	下期	通期	(億円)
<b>売上高</b>	<b>8,400</b>	<b>8,600</b>	<b>17,000</b>	
SPE	8,140	8,290	16,430	
FPD	260	310	570	
<b>営業利益</b>	<b>2,180</b>	<b>2,240</b>	<b>4,420</b>	
	26.0%	26.0%	26.0%	
<b>経常利益</b>	<b>2,180</b>	<b>2,240</b>	<b>4,420</b>	
<b>税引前利益</b>	<b>2,180</b>	<b>2,240</b>	<b>4,420</b>	
<b>親会社株主に帰属する 当期純利益</b>	<b>1,630</b>	<b>1,670</b>	<b>3,300</b>	

SPE: 半導体製造装置 FPD: フラットパネルディスプレイ製造装置

第59期（FY2022）の業績見通しにつきましては、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等を適用し作成しております。

# 売上高および全ての利益項目で過去最高を見込む

# 中長期的な利益と継続的な 企業価値の向上を目指して

1. 事業環境
2. 中期経営計画
3. さらに企業価値向上を目指して
4. 株主の皆さまへの還元

# 1. 事業環境

2020年を振り返ると

**新型コロナウイルス  
気候変動による自然災害の多発  
地政学・人権問題**



**人々の生活に大きな影響**

# 新しい時代の形へ

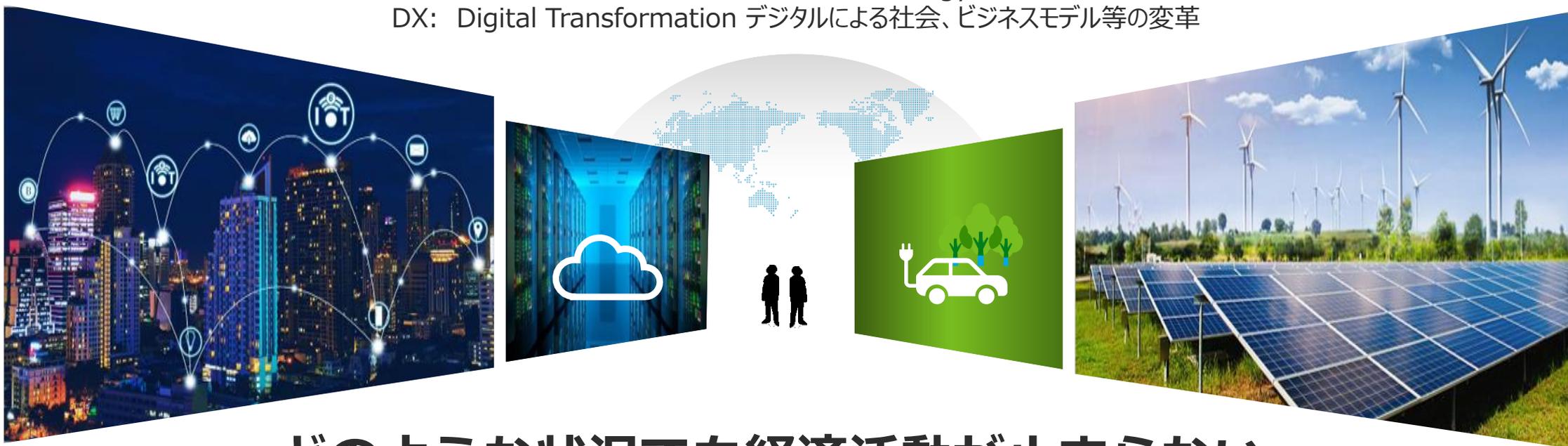


# 進む社会のデジタルシフト

## デジタル (ICT/DX) × グリーン (脱炭素)

ICT: Information Communication Technology 情報通信技術

DX: Digital Transformation デジタルによる社会、ビジネスモデル等の変革



どのような状況でも経済活動が止まらない  
強くしなやかな社会の構築に向け、世界はICT、DXを  
強力に実装するとともに、脱炭素社会の構築を目指す

# デジタル化の市場構造



EV・自動運転



スマートシティ



スマート工場



スマート農業

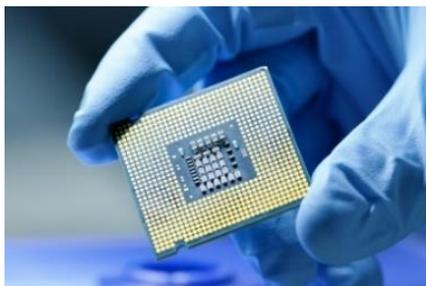


スマート医療

デジタル産業

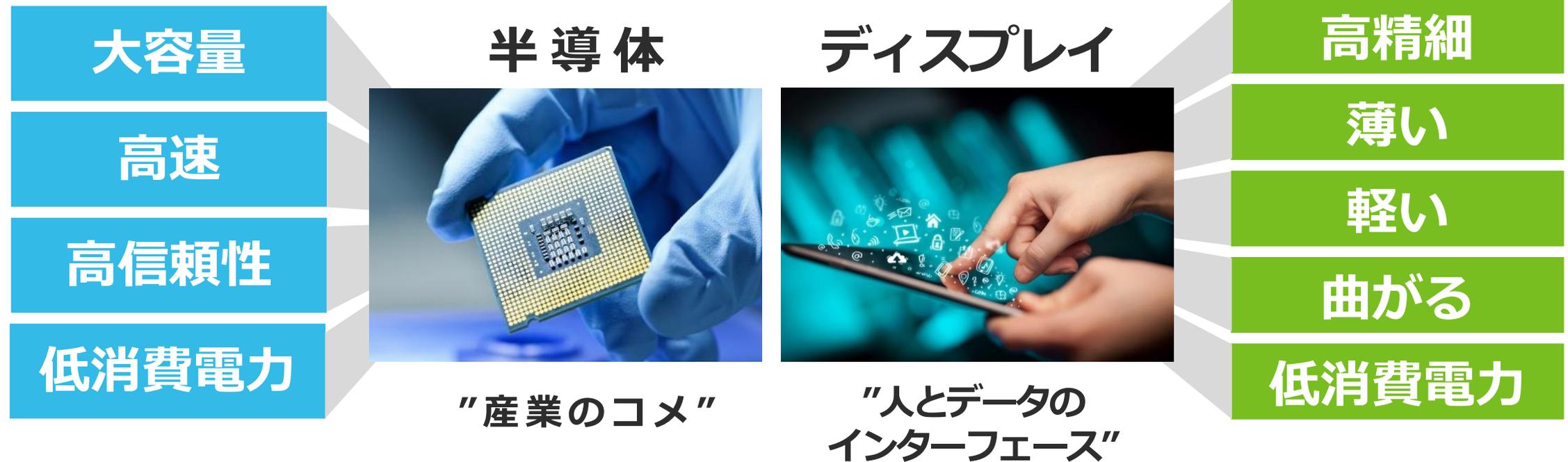
ICT  
情報通信技術

半導体



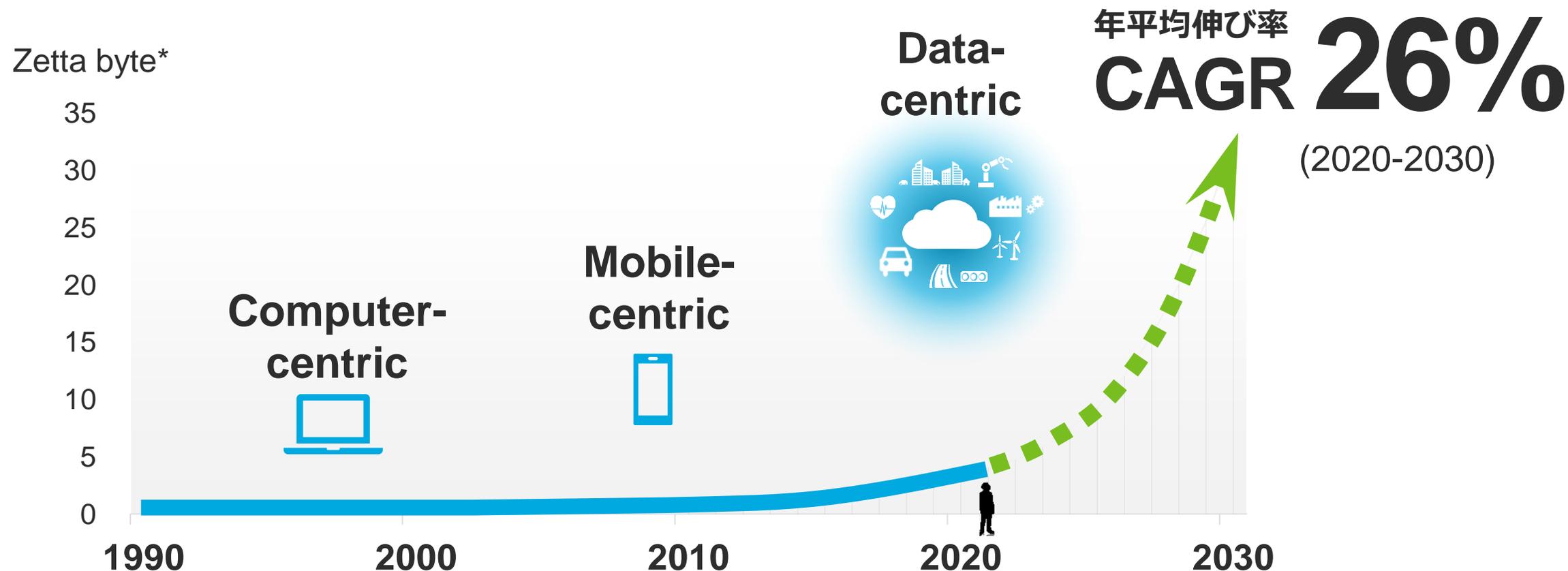
半導体は社会の根幹にある重要なインフラ

# 進化へ留まるところのない技術要求



## 技術要求はますます高まる

# 世界のデータ通信量

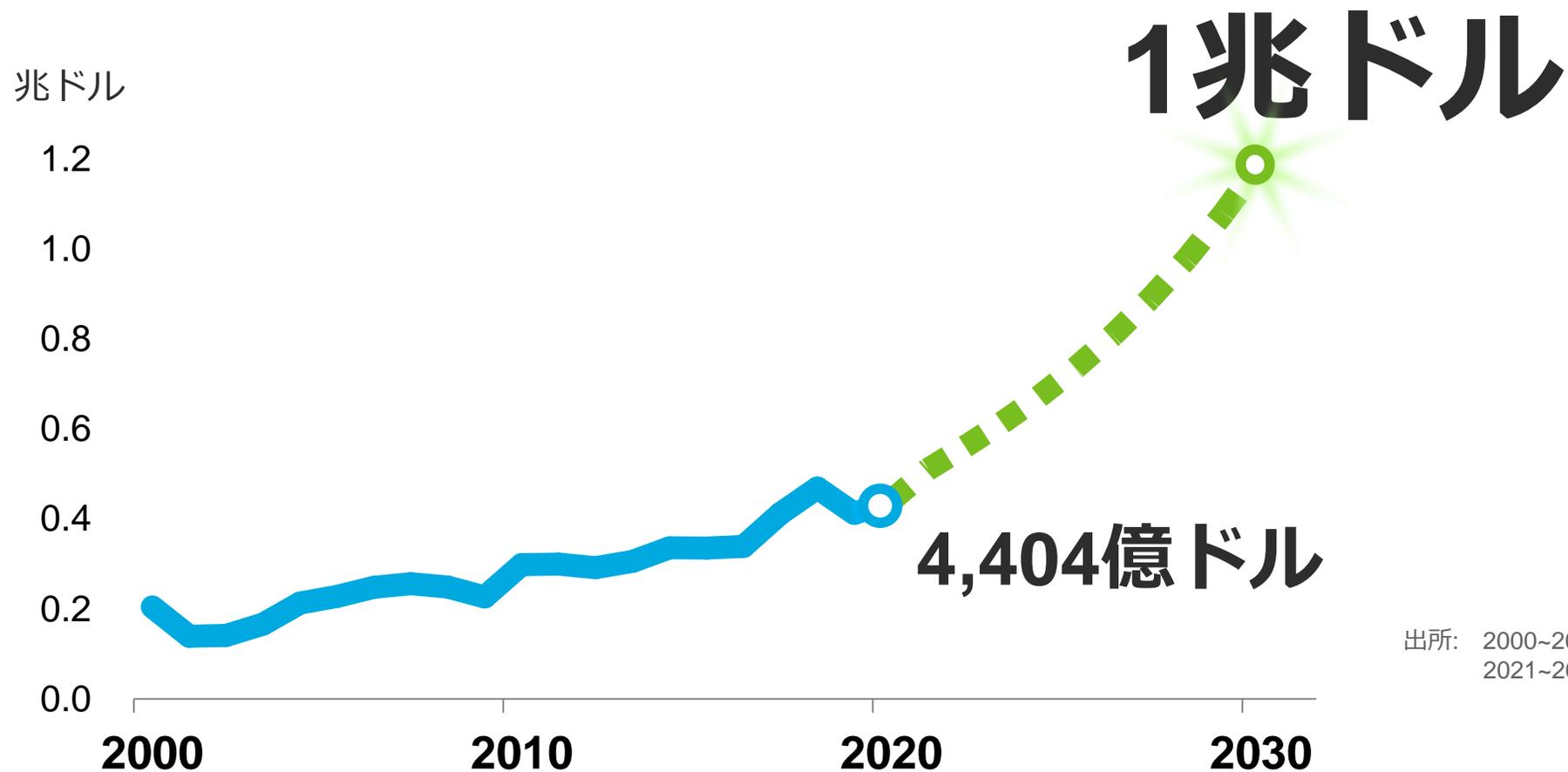


Source: Omdia

\*Zetta byte: データ量をあらわす単位、1Z byte=  $10^{21}$  byte、1Zetta byteは「世界中の砂浜の砂粒の数」といわれている

## 激増するデータ通信量

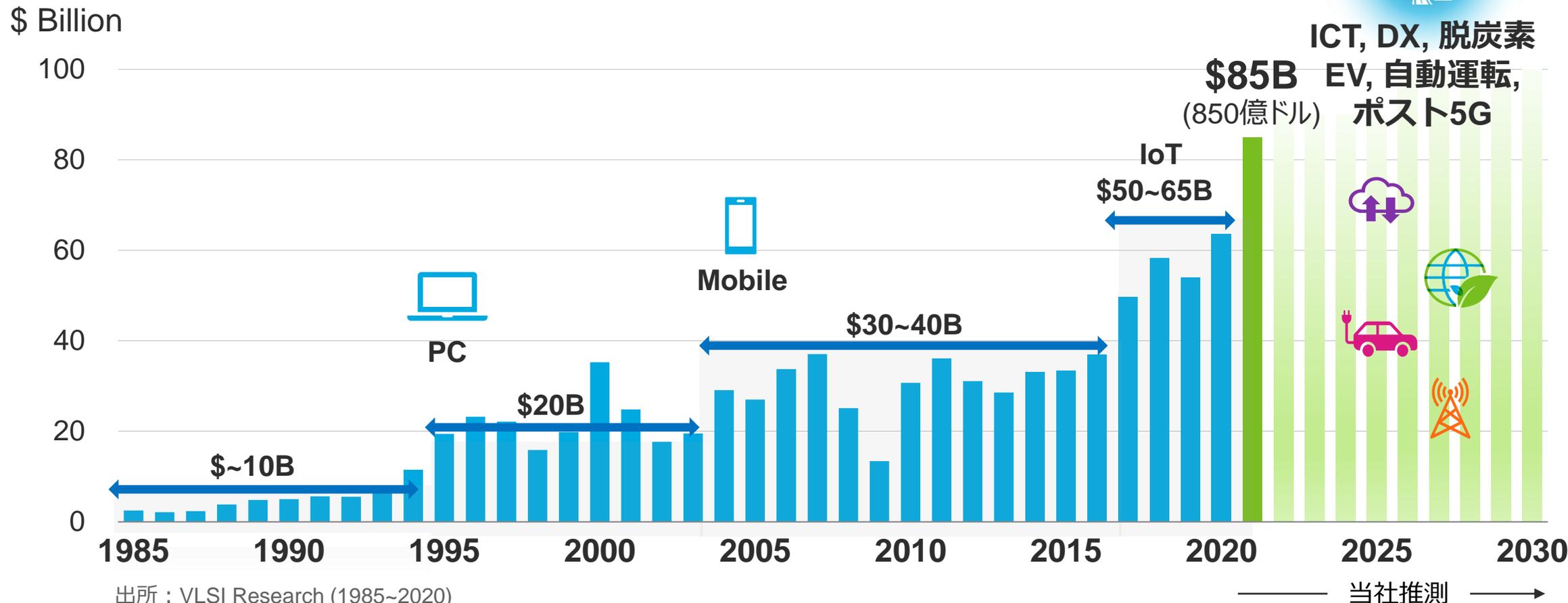
# 半導体市場展望



出所: 2000~2020 (WSTS),  
2021~2030 (IBS, April 2021)

## 今後10年で倍以上に成長

# 半導体前工程における製造装置市場



## 技術革新の波。新たな成長フェーズへ

## 2. 中期経営計画

## 中期経営計画

	財務モデル (~FY'24)		
売上高	1.5兆円	1.7兆円	2兆円
営業利益率	26.5%	28.0%	>30.0%
ROE	>30.0%		

ワールドクラスの収益性とROEを目指す

## 中期経営計画に対する進捗

	FY'21 (実績)	FY'22 (予想)	財務モデル (~FY'24)		
売上高	1.4兆円*	1.7兆円	1.5兆円	1.7兆円	2兆円
営業利益率	22.9%	26.0%	26.5%	28.0%	>30.0%
ROE	26.5%	—	>30.0%		

\* FY'21の売上高は、13,991億円を四捨五入して表示しています。

# 今期予想は財務モデルに近づく

**TELはメーカー**  
**Best Products,**  
**Best Technical Serviceを通じ**  
**Only one, Number one を**  
**追求する**

# 当社の重要分野（マテリアリティ）



TELの強みを活かす

Only  
one



成膜



塗布現像



エッチング



洗浄

4 連続工程に装置をもつ

# TELの強みを活かす

No.1

## 主要製品と世界シェア

1位 2位 2位 1位 1位 1位 2位 1位



塗布現像



洗浄



プラズマエッチング



ガスケミカル  
エッチング



拡散炉



バッチ成膜



メタル成膜



プローバ

(当社推定)

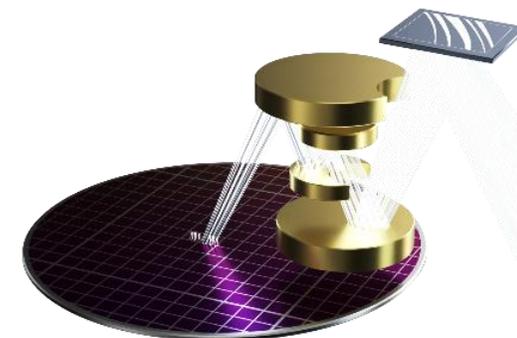
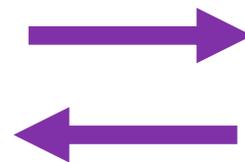
## シェア世界1、2位の製品群

## TELの強みを活かす

100%



塗布現像



EUV露光

# EUV露光用 塗布現像装置シェア 100%

EUV: Extreme Ultraviolet = 極端紫外線

# TELの強みを活かす

No.1

世界装置出荷台数 業界最大の

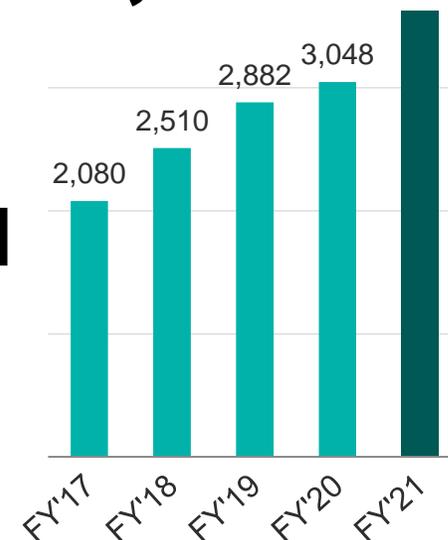
76,000台

年間約 4,000台ずつ増加



フィールドソリューション  
事業売上

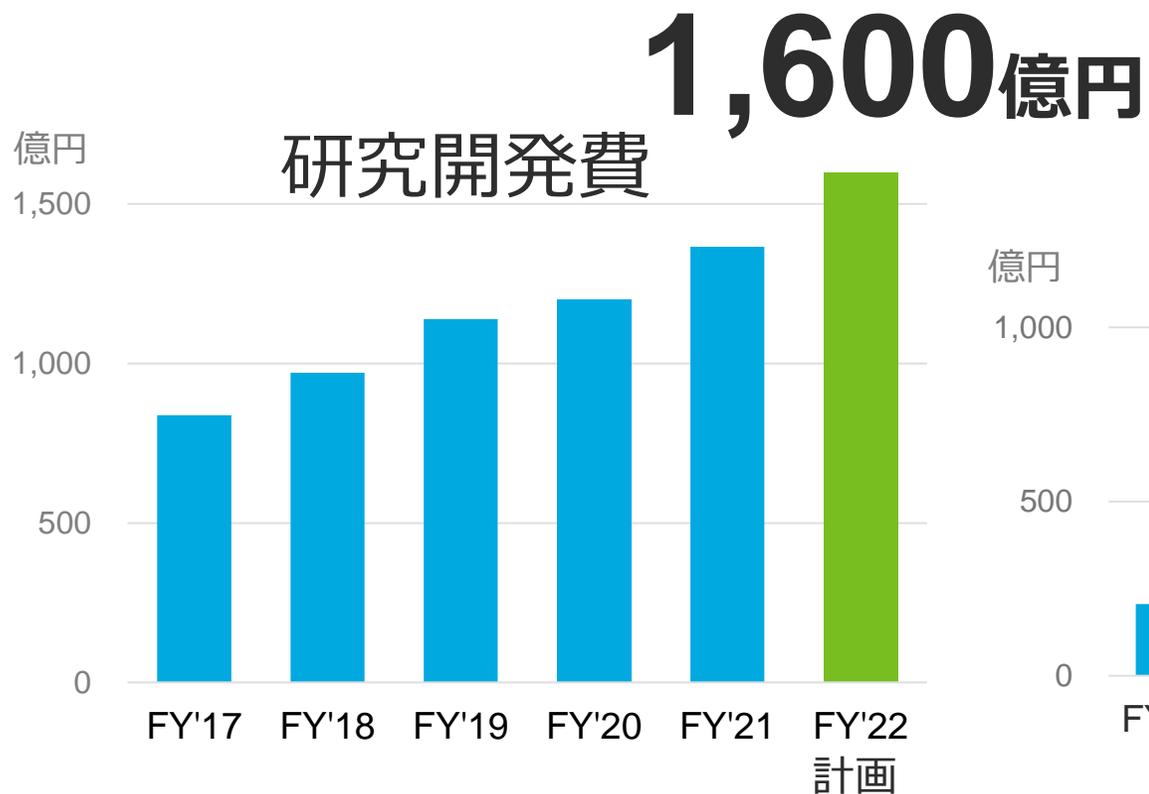
3,623億円



## 販売した装置が新たな事業機会を創出

**TELの装置を通らない  
半導体 & ディ스플레이は  
ほぼない**

# 成長投資



**強い財務基盤を活かし  
積極的な研究開発、設備投資を継続**

# 事業拡大に向けて

## 生産体制を増強

### 東北工場 新生産棟

2020年7月 稼動開始



岩手県奥州市

### 山梨工場 新生産棟

2020年8月 稼動開始



山梨県韮崎市

### 宮城工場

2021年5月 用地取得



宮城県黒川郡

## 多様化するニーズに対応

### TEL デジタルデザインスクエア

2020年11月開設



北海道札幌市

### 宮城技術革新センター

2021年9月 竣工予定



宮城県黒川郡

### 山梨 新開発棟

2023年春 竣工予定



山梨県韮崎市

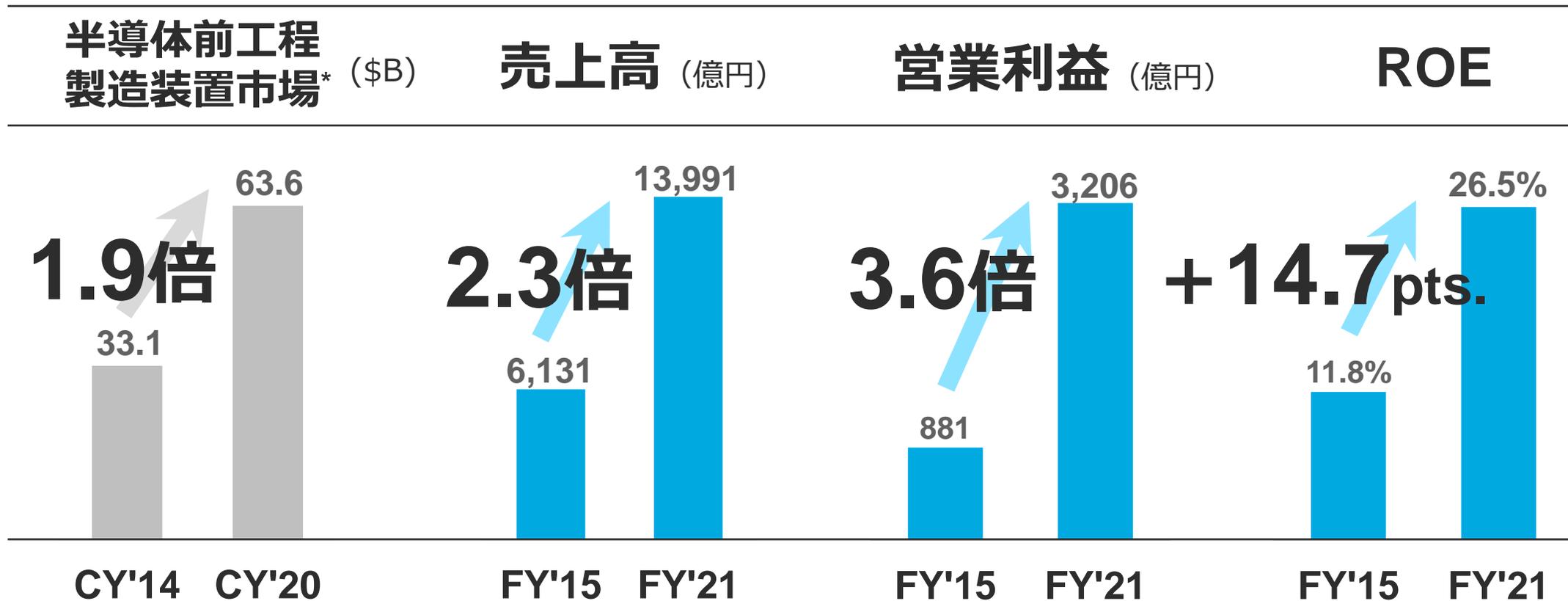
# 3. さらに企業価値向上を目指して

# 当社 時価総額



2016~2021年、年平均で約1兆円ずつ増加

# 比較 (15年3月期 vs 21年3月期)



\* 出所：VLSI Research 業績は当社連結業績

## 市場成長をアウトパフォーム

# 当社の基本理念

基本理念

最先端の技術と確かなサービスで、  
夢のある社会の発展に貢献します



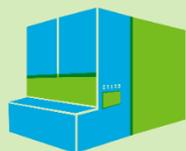
## 基本理念の実践

装置メーカーとしての専門性を活かして  
価値創出の源泉である社員をはじめとする  
TELのあらゆる経営資源を活用し  
デジタル化とグリーン化の両立という  
社会的テーマの実現に貢献していくことで  
**中長期的な利益の拡大と継続的な企業価値向上**  
を実現する

# 2030年に向けた中期環境目標 (2020年12月改定)

## CO<sub>2</sub>排出量 削減目標

製品



**30%** 削減

ウェーハ1枚当たり (2018年比)

事業所



**70%** 削減

総排出量 (2018年比)

各事業所のエネルギー使用量 (現単位) 前年度比1%削減

**再生可能エネルギー100%**

# 脱炭素に向けた使命と責任を果たす

## 基本理念

“最先端の技術と確かなサービスで、夢のある社会の発展に貢献します”

サプライチェーン全体で デジタル×グリーン を両立

# E-COMPASS

Environmental Co-Creation by Material, Process and  
Subcomponent Solutions

Best Products ・ Best Technical Serviceの提供

環境性能 

# 当社のESG活動への外部評価

<h2>グローバル</h2>	<p>Member of <b>Dow Jones Sustainability Indices</b> Powered by the S&amp;P Global CSA</p>	 <p>FTSE4Good</p>	 <p>※東京エレクトロン株式会社のMSCI指数への組み入れ、およびMSCIのロゴ、商標、サービスマークまたは指数名の使用は、MSCIまたはその関係者による東京エレクトロン株式会社の後援、推薦またはプロモーションではありません。MSCI指数はMSCIの独占的財産です。MSCI指数の名前およびロゴはMSCIまたはその関係会社の商標またはサービスマークです。</p>
<h2>国内</h2>	 <p>2021 健康経営優良法人 Health and productivity ホワイト500</p>	<p>日本経済新聞 &amp; Quick ESG研究所 第2回ROESGランキング (2020年度版) <b>国内ランキング 第1位</b> 日本経済新聞 2021年3月29日より</p>	

## 国際的イニシアチブへの参画



東京エレクトロンは2013年に国連グローバル・コンパクトに署名し、人権、労働、環境、腐敗防止における10原則を支持しています。



Responsible Business Alliance  
Affiliate Member



# ROESGランキングで国内トップ

## 日本経済新聞&Quick ESG研究所 第2回ROESGランキング (2020年度版)

国内ランキング **第1位**

日本経済新聞 2021年3月29日より

### ROE

高い資本効率

直近3期  
平均ROE 27%

×

### ESG

積極的な環境対応

CO<sub>2</sub>排出量 削減目標 (2030年)

製品



30% 削減

ウェーハ1枚当たり (2018年比)

事業所



70% 削減

総排出量 (2018年比)

ROEスコア：FY'20までの  
直近3期平均ROE

ESGスコア：4評価機関\*の平均

\*アラバスクS-Ray, FTSE Russel,  
サステナリティクス、S&P Global  
Market Intelligence

# 4. 株主の皆さまへの還元

## 還元に関する基本的な考え方

**革新的技術力・独創的提案力で付加価値創出**



**中長期的な利益の追求・企業価値の向上**



**ステークホルダーへの適切な還元**

## 連結配当性向：50%

但し、1株当たり年間配当金150円を下回らない

---

2期連続して当期利益を生まなかった場合は、配当金の見直しを検討する

## 第59期 配当金予想

### ▶ 1株当たり配当金



1株当たり、1,000円を超える

**今後も一層の株主価値向上に  
取り組むとともに  
すべてのステークホルダーの期待に  
応えてまいります**

# 決議事項

1. 取締役 1 2 名選任の件
2. 監査役 1 名選任の件
3. 第 5 8 期取締役賞与金支給の件
4. 当社取締役に対し株式報酬として新株予約権を発行する件
5. 当社及び当社子会社の役員等に対し株式報酬として新株予約権を発行する件
6. 社外取締役の報酬額改定の件

# 第1号議案

## 取締役 12名選任の件

# 第1号議案 取締役12名選任の件

## <取締役候補者氏名>

- |    |                        |                       |  |                       |                           |
|----|------------------------|-----------------------|--|-----------------------|---------------------------|
| 1. | <sup>つねいし</sup><br>常石  | <sup>てつお</sup><br>哲男  | 8.   | <sup>みたの</sup><br>三田野 | <sup>よしのぶ</sup><br>好伸     |
| 2. | <sup>かわい</sup><br>河合   | <sup>としき</sup><br>利樹  | 9.   | チャールズ・デイトマース・レイク二世    |                           |
| 3. | <sup>ささき</sup><br>佐々木  | <sup>さだお</sup><br>貞夫  | 10.  | <sup>ささき</sup><br>佐々木 | <sup>みちお</sup><br>道夫      |
| 4. | <sup>ぬのかわ</sup><br>布川  | <sup>よしかず</sup><br>好一 | 11.  | <sup>えだ</sup><br>江田   | <sup>まきこ</sup><br>麻季子     |
| 5. | <sup>ながくぼ</sup><br>長久保 | <sup>たつや</sup><br>達也  | 12.  | <sup>いちかわ</sup><br>市川 | <sup>さちこ</sup><br>佐知子(新任) |
| 6. | <sup>すのはら</sup><br>春原  | <sup>きよし</sup><br>清   | 注) チャールズ・デイトマース・レイク二世氏、佐々木道夫氏、<br>江田麻季子氏及び市川佐知子氏については、会社法第2条<br>第15号に定める社外取締役候補者であります。 |                       |                           |
| 7. | <sup>いけだ</sup><br>池田   | <sup>せいすう</sup><br>世崇 |  |                       |                           |

# 第2号議案

## 監査役 1名選任の件

## 第2号議案 監査役1名選任の件 ＜監査役候補者氏名＞

わがい  
和貝

きょうすけ  
享介

- 注1) 和貝享介氏を監査役候補者とする件につきましては、監査役会の同意を得ております。  
注2) 和貝享介氏については、会社法第2条第16号に定める社外監査役候補者であります。

# 報酬構成と付議議案の関係について

	固定基本報酬	年次業績連動報酬		中期業績連動報酬	非業績連動報酬
	現金	現金賞与	株式報酬型 ストック オプション	パフォーマンスシェア (株式報酬)	リストラクテッド・ ストック・ユニット (株式報酬)
<b>取締役</b> (社外取締役を除く)	第48期定時株主総会 においてご承認	<b>第3号議案</b>	<b>第4号議案</b>	第55期定時株主総会 においてご承認	—
<b>社外取締役</b>	<b>第6号議案</b>	—	—	—	第57期定時株主総会 においてご承認
<b>監査役</b>	第48期定時株主総会 においてご承認	—	—	—	—
<b>当社及び当社 子会社の役員等</b>			<b>第5号議案</b>		

# 第3号議案

## 第58期取締役賞与金 支給の件

## 第3号議案 第58期取締役賞与金支給の件

第58期取締役賞与金	
対象者	第58期末日時点在籍の取締役8名 (社外取締役3名を除く)
報酬額	総額 15億1,500万円

# 第4号議案

当社取締役に対し株式報酬として  
新株予約権を発行する件

# 第4号議案 当社取締役に対し株式報酬として 新株予約権を発行する件

取締役に対する株式報酬（ストックオプション）	
対象者	本総会で選任される当社取締役8名 （社外取締役4名を除く）
報酬額	総額 15億1,500万円の範囲内

# 第4号議案 当社取締役に対し株式報酬として 新株予約権を発行する件

## 取締役に対する株式報酬（ストックオプション）の内容

<b>新株予約権の総数</b>	<table border="0"> <tr> <td>新株予約権数</td> <td>333個（上限）</td> </tr> <tr> <td>当社普通株式</td> <td>33,300株（上限）</td> </tr> </table>	新株予約権数	333個（上限）	当社普通株式	33,300株（上限）
新株予約権数	333個（上限）				
当社普通株式	33,300株（上限）				
<b>新株予約権の発行価額</b>	<b>無償</b>				
<b>1株当たりの払込金額</b>	<b>1円</b>				
<b>権利行使期間</b>	<b>3年間の権利行使制限期間を設定</b> <b>行使期間は新株予約権の割当日から3年を経過する日の翌月1日から、</b> <b>新株予約権の割当日から20年を経過する日の前月末日まで</b>				
<b>行使条件</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 新株予約権1個を最低行使単位とする</li> <li>② その他の権利行使の条件は、お手元の招集ご通知をご参照ください</li> </ul>				

# 第5号議案

当社及び当社子会社の  
役員等に対し株式報酬として  
新株予約権を発行する件

# 第5号議案 当社及び当社子会社の役員等に対し 株式報酬として新株予約権を発行する件

株式報酬（ストックオプション）の内容	
対象者	<p>当社執行役員、当社幹部社員 子会社取締役、子会社執行役員、子会社幹部社員 ※対象者は91名</p>
新株予約権の総数	<p>新株予約権数 375個（上限） 当社普通株式 37,500株（上限）</p>
新株予約権の発行価額	無償
1株当たりの払込金額	1円
権利行使期間	<p>3年間の権利行使制限期間を設定 行使期間は新株予約権の割当日から3年を経過する日の翌月1日から、 新株予約権の割当日から20年を経過する日の前月末日まで</p>
行使条件	<p>① 新株予約権1個を最低行使単位とする ② その他の権利行使の条件は、お手元の招集ご通知をご参照ください</p>

# 第6号議案

## 社外取締役の報酬額改定の件

## 第6号議案 社外取締役の報酬額改定の件

	現行	改定案
社外取締役	1事業年度につき 総額6,000万円以内	<b>1事業年度につき 総額1億円以内</b>
改定理由	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 本総会において社外取締役を3名から4名に増員</li><li>・ コーポレートガバナンス体制のさらなる強化に向けた社外取締役に期待する役割の拡大</li></ul>	

社外取締役を含む取締役の固定基本報酬額は、現行どおり1事業年度につき総額7億5,000万円以内とし、変更いたしません。